

## 産学交流会

10月2日(水)、「産学交流会」が、会員企業35社57名と会員大学16校23名の計80名が参加して開催された。

第一部の講演会では、千葉トヨペット(株)人材開発部御園生採用グループ長により、「学生の心をつかむ採用活動」と題し、過去に採用活動に失敗が続き試行錯誤しているとき「君たちが行っていることは果たして学生が喜ぶだろうか?」という社長からのアドバイスで、学生の声に耳を傾けるようになり、採用も順調に推移してきていることなどを披露した。



### 【千葉トヨペット(株)御園生グループ長】

続いて千葉商科大学川瀬キャリア支援センター長より、「学生が行きたくなる中小企業とは」と題し、企業合同会社説明会で学生が訪問したくなる企業の特徴や中小企業の採用力についての好事例などを示した。また、同大学では過去10年間の先輩学生たちの就職活動報告書がいつでも閲覧できるようになっていて、就活生が活用していることなどが紹介された。



### 【講演に聞き入る参加者】

講演終了後、企業側からは大いに参考になる採用の好事例や大学の学生達への指導方針が分かり大変有意義であったという感想が述べられた。また大学側からは就活前のインターンシップの重要性が述べられ、さらに多くの企業に受け入れをお願いしたいと強い要望があった。

その後会場を移動して、和洋女子大学加藤進路支援センター長の発声で恒例の「日本酒で乾杯」を行い、第二部の懇親会に入った。



### 【和洋女子大加藤進路支援センター長】

交流会は本年度で7回目の開催になるが、企業、大学双方の参加者にとって、率直な意見交換や情報交換ができる貴重な場となっている。参加者は大いに盛り上がり、時間の経つのを忘れて熱心に話し込む姿が見られた。

最後は、(株)日本保安青柳代表取締役社長による中締めで懇親会を終了した。

なお、産学交流事業の次の行事として、大学3年生と短大・専門学校1年生を対象とした、「企業合同就職説明会」を、3月25日(水)経営者会館にて実施する予定。



### 【千葉商科大学川瀬センター長】